

審議結果を踏まえた今後の取組・対応方針について

まちづくり局

評価実施事業	川崎中野島地区地域居住機能再生計画【再評価】
所管課	まちづくり局住宅政策部市営住宅建替推進課
審 議 結 果	
<p>●評価結果及び事業をめぐる社会経済状況等を勘案し、再評価の対応方針（案）については妥当と判断</p> <p>【附帯意見】</p> <p>●重点整備地区の老朽化した市営住宅の建替えを引き続き進めるとともに、本計画が目的として掲げる整備地区全体の居住機能の再生推進に寄与できるよう、市営住宅の居住者や周辺住民の年齢層や世帯構成等を踏まえて求められる機能を検討した上で、地域の住環境の向上に資する公園や社会福祉施設の整備等を進めていくことを望む。</p> <p>●社会福祉施設の導入などによる整備地区全体の居住機能の再生や、コミュニティの活性化について、可能な限り定量的、定性的な効果を示していく必要がある。</p> <p>●市営中野島住宅の入居者をバランスの取れた世代構成にする目標を掲げていることについては、その背景や、川崎市の市営住宅全体の子育て世帯への支援の考え方などを踏まえ、その理由について、丁寧に説明していくことが必要である。</p>	
審議結果を踏まえた今後の取組・対応方針	
<p>●今後も引き続き、地域の居住機能再生を目指し、「川崎中野島地区地域居住機能再生計画」に基づき、市営中野島住宅の建替えを進めるとともに、関係部署と連携しながら、地域住民も集える公園の整備及び地域の福祉向上に資するような社会福祉施設の導入等を進めてまいります。</p> <p>●平成27年度に整備した集会所について、いきいき体操や健康卓球など、地域住民の集える場として活用していただいておりますが、今後整備予定の公園及び社会福祉施設についても、関係部署と連携しながら、高齢化の進んだ地域のニーズや子育て世帯への支援等を踏まえた整備を検討し、整備後はその活用状況や効果なども確認してまいります。</p> <p>●市営住宅の管理については、高齢化に伴う自治会活動の停滞が課題となっており、市営中野島住宅の整備に当たっては、団地内の自主的な管理活動やコミュニティの活性化を図るため、入居者をバランスの取れた世代構成にすることを目標として掲げております。この考え方について入居者の理解を深めるため、今後は、入居者の募集時等の機会を捉え丁寧に説明してまいります。</p>	